

JAMSTEC 深海調査研究における観測技術員の役割について

独立行政法人
海洋研究開発機構

JAMSTEC 深海調査研究航海において乗船した観測技術員は、下記の役割を遂行する。

1. 観測技術員の位置づけ

JAMSTEC は、深海調査研究各航海に可能な限り調査観測目的に精通した観測技術員を基本的に一名乗船させ、以下の2. の業務を行わせる。なお航海中は、首席研究者の指示のもと業務を遂行する。

2. 観測技術員の業務

深海調査研究航海に乗船する観測技術員の業務は以下の通りとする。

- (1) JAMSTEC が示す「データ/サンプル及び成果の取扱い方針」(案)に基づき、首席研究者をサポートし、これからの管理・記録を行う。
 - ① 船上において、当該調査研究で取得したデータ/サンプルを首席研究者の了解のもと乗船研究者に提供する。
 - ② これらのデータ/サンプルの配布先及び、インベントリーを記録する。
 - ③ 必要に応じてデータ/サンプル取得のための補助を行う。
- (2) クルーズレポート取りまとめのサポートを行う。
 - ① クルーズレポート作成に当たり、JAMSTEC が決めた諸項目を首席研究者に提示し、首席研究者が作成したクルーズレポートが必要項目を網羅していることを確認する。
 - ② 前項のデータ/サンプルのインベントリー情報をクルーズレポートに掲載する。
 - ③ 首席研究者を補佐し、乗船研究者が作成するクルーズレポートのための原稿を取りまとめる。
- (3) 首席研究者と連絡調整を行い、各航海に関わる JAMSTEC 並びに乗船研究者との事前打ち合わせ、乗船研究者が行う機材搭載、及び機材陸揚げに関わる作業と必要に応じてこれらに先立つ準備の補助を行う。
- (4) 当該船舶に装備された実験室設備の維持管理や、乗船研究者への使用方法の説明を行う。
- (5) その他、首席研究者の指示のもと、調査研究航海を円滑且つ安全確実に遂行するために必要な業務を行う。